

1. 事業評価説明シート

事業名	砂防事業 [通常砂防事業 (国補)]	事業箇所	南巨摩郡南部町福士	地区名	鯨野川	事業主体	山梨県															
<p>(1) 事業概要</p> <p>①課題・背景 当該流域は、富士川水系福士川に流下する渓流であり、地質は泥岩・砂岩を主体としているが、風化が著しく進み、流域内に不安定土砂が大量に堆積している土石流危険渓流である。 また、渓流は縦に長い地形をしており、主流路もほぼ直線的な線形で、土石流発生時には一気に下流保全対象に押し寄せる危険性がある。 このような流域において砂防設備は未整備であり、土砂災害特別警戒区域内に人家が11戸存在する。 以上のことから、土石流対策の砂防堰堤を早期に設置し、土砂災害を未然に防止するものである。</p> <p>②整備目標・効果</p> <p>□主要目標 ○土石流被害の防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害実績 無 ・土砂整備率 0% < 70%未済※ ※評価基準値 ・土砂災害警戒区域における災害発生時の影響 重要公共施設 無 <p>□副次目標 ー</p> <p>□副次効果 ー</p>				<p>(3) 事業の妥当性評価 妥当・妥当でない</p> <p>①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 砂防法第5条に基づいており、行政が行うことが妥当</p> <p>②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 砂防法第6条に基づいており、砂防管理者の県が行うことが妥当</p> <p>③経済妥当性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 費用便益費 便益 (B) / 費用 (C) = 10.8 > 1.0 ・便益 (B) = 2,124百万円、・費用 (C) = 196百万円</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 流域の規模、地形、地質から判断して最も効果的</p> <p>⑤整備手法の有効性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土石流対策として、砂防堰堤の設置が最も効果的</p> <p>⑥環境負荷への配慮 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 掘削法面等の緑化を行い環境負荷に配慮</p> <p>⑦事業計画の熟度 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地元の要望に基づいており、地域の同意は得られている</p> <p>総合評価 [貢献度ランク: b] <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p>																		
<p>(2) 整備内容と整備量</p> <p>①整備内容 砂防堰堤 2基 1号堰堤 H=9.5m L=45m 2号堰堤 H=9.5m L=33m</p> <p>②整備期間 平成29年度～平成38年度</p> <p>③総事業費 約230百万円(国費115百万円(5/10))</p> <p>④全体計画 (年度別整備内容) (事業費)</p> <table border="1"> <tr> <td>平成29年度</td> <td>詳細設計・用地測量</td> <td>20百万円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>用地取得・工事</td> <td>30百万円</td> </tr> <tr> <td>平成31年度</td> <td>工事</td> <td>30百万円</td> </tr> <tr> <td>平成32年度</td> <td>工事</td> <td>20百万円</td> </tr> <tr> <td>平成33年度以降</td> <td>工事</td> <td>130百万円</td> </tr> </table> <p>⑤既整備内容・期間・事業費 なし</p>				平成29年度	詳細設計・用地測量	20百万円	平成30年度	用地取得・工事	30百万円	平成31年度	工事	30百万円	平成32年度	工事	20百万円	平成33年度以降	工事	130百万円	<p>【事業位置図等】</p>			
平成29年度	詳細設計・用地測量	20百万円																				
平成30年度	用地取得・工事	30百万円																				
平成31年度	工事	30百万円																				
平成32年度	工事	20百万円																				
平成33年度以降	工事	130百万円																				

2. 添付資料シート

